

平成30年度 公益財団法人三重県体育協会事業報告

平成30年度は公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら、本県で開催が決定した国民体育大会の諸準備と公益実現に向けた事業に取り組むとともに、法人の基盤となる財源の確保に努め次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業（公益事業1）

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

(ア) 加盟団体育成強化事業

加盟団体の活動促進

a. 加盟団体育成強化費の助成

加盟団体(競技団体・学校体育団体・市町体育（スポーツ）協会)が実施する各種スポーツ振興事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

b. 第12回美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内スポーツの推進にあたり、ジュニア世代の発掘・育成と、スポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝大会の中で、本協会管理運営施設である、三重交通G スポーツの杜 伊勢で実施される市町交流事業に対して、本協会独自財源により助成を行った。

(イ) スポーツ指導者育成事業

a. 公認スポーツ指導者の養成

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成する講習会を実施した。

① バレーボール（専門科目）

期 間：平成30年8月4日～9月1日（5日間・30時間）

会 場：津市安濃中央総合公園内体育館

参加者：34名

② バドミントン（専門科目）※独自開催事業

期 間：平成31年1月12日～1月20日（4日間・32時間）

会 場：スポーツマンハウス鈴鹿会議室他

参加者：9名

b. 県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズ

を敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

① 期 日：平成30年6月3日(日)

会 場：津市河芸公民館

参加者：144名

内 容：講演Ⅰ部「トレーニングの順序」

講師 株式会社クレーマージャパン CMC事業本部 西本 正人氏

講演Ⅱ部「障がい者スポーツを地域から」

講師 三重県障がい者スポーツ指導者協議会 山本 章弘氏

② 期 日：平成31年2月10日(日)

会 場：ゆめぼりすセンター・三重県立ゆめドームうえの

参加者：99名

内 容：講演Ⅰ部「スポーツビジョントレーニング

～眼を鍛えてパフォーマンスアップ～」

講師 愛知工業大学名誉教授 石垣 尚男氏

講演Ⅱ部「ウォーミングアップと自重を使ったトレーニング」

講師 田島接骨院・TAJIMA GYM 田島 享氏

c. 県スポーツ指導者協議会の充実

本県スポーツ指導者の資質向上と相互連携を促進するため、県内各地域においてスポーツ指導者の活用を行うため諸事業を展開した。

- ・全国指導者連絡会議への参加 出席者1名
- ・指導者全国研修会への参加 出席者2名
- ・指導者の登録管理

(ウ) 青少年スポーツ育成事業

a. スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団組織の基盤となる団員、指導者の登録を推進し、組織の充実と指導者の資質向上のための講習会の開催と、スポーツ少年団活動の基礎となるスポーツ少年大会等(全国・東海・県内交流)への参加と事業を実施した。

b. 国際交流

国際交流によりグローバルな視点で団活動を捉えることを目的とし、また相互交流により地域での活発化を図るため、第45回日独スポーツ少年団同時交流事業として本県より1名の団員を派遣し、ドイツスポーツユースから10名を受け入れた。

c. 県内交流

県内スポーツ少年団の交歓として、県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催し、スポーツ少年大会と地域交歓会では、団の枠を超えて交流の輪を深め、また競技別交流大会では、日頃の活動で培った技術を発揮し交流の輪を深めた。

d. 指導者・リーダー養成

指導者の資質向上により、更に充実した活動が行えるよう認定員養成講習会を県内5会場で開催したほか、将来の指導者を育成するシニア・リーダースクールへの派遣とジュニア・リーダー養成事業等を実施し、指導活動の強化と指導者の育成事業の促進を行った。

e. スポーツ少年団登録状況

登録少年団数	633団・29市町	(昨年比 2団減)
登録指導者数	3,466名	(昨年比 17名減)

登録団員数

12,831名

(昨年比278名減)

f.事業の内容等

・日独同時交流事業

① 派遣

- ・派遣期間 平成30年7月31日～8月17日(ヴュルテンベルク州)
- ・本県派遣者 団員1名

② 受入

- ・受入期間 平成30年7月26日～7月30日までの4泊5日間、伊賀市において受け入れた。
- ・受入人員 ドイツ・ヴュルテンベルクスポーツユーゲンツ指導者1名、団員9名
- ・行動内容 民泊家庭における生活体験、地元スポーツ少年団等とのスポーツ交流他

・各種スポーツ少年大会

事業名	開催地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
第56回全国スポーツ少年大会	茨城県・茨城県立白浜少年自然の家	8/2～5	1名	5名	
第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	長崎県・長崎県営野球場他	7/28～31	5名	13名	
第41回全国スポーツ少年団剣道交流大会	山口県・維新百年記念公園	31.3/27～29	1名	7名	
第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	大分県・べっぷアリーナ他	31.3/28～31	3名	12名	
第49回東海ブロックスポーツ少年大会(ニュースポーツ)	岐阜県・岐阜市少年自然の家	8/14～16	8名	13名	
第30回東海ブロックスポーツ少年団競技別交流大会					
ソフトボール競技	愛知県・奥町公園野球場他	11/13	4名	14名	
サッカー競技	三重県・伊賀市阿山第2運動公園	12/9	6名	36名	
バレーボール競技	静岡県・小笠山総合運動公園	12/16	3名	12名	
第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東海ブロック予選	三重県・石垣池公園野球場	6/9	5名	14名	
三重県スポーツ少年団競技別交流大会					
	ダイムスタジアム伊勢他	5/4～5		16チーム	軟式野球
	三重県営サンアリーナ	6/17		58チーム	バドミントン
	鈴鹿川河川緑地グラウンド	8/5		27チーム	ソフトボール
	中央緑地公園第一体育館	10/8		673名	剣道
	多気町農業者トレーニングセンター他	10/28、11/4		61チーム	バレーボール
	HOS名張アリーナ	12/1		16チーム	ミバスケボール
	久居体育館	12/2		29チーム	卓球
第49回三重県スポーツ少年大会	松阪市嬉野体育センター	12/16		79名	

・指導者養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者		
認定育成員研修会	国立オリンピック記念青少年総合センター他2会場	10/14～11/10	6名		
東海ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	岐阜県・ホテルリソル岐阜	11/24～25	12名		
認定員養成講習会					
	芸濃総合文化センター	9/1～2	45名		
	三重県立鈴鹿青少年センター	9/1～2	23名		
	明和町中央公民館	9/15～16	57名		

	東員町保健福祉センター 三重県立鈴鹿青少年センター	10/20～21 H31.1/26～27	42名 45名	
母集団育成事業	伊勢市小俣総合体育館	4/29	86名	

・リーダー養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
日本スポーツ少年団 シニア・リーダースクール	国立中央青少年交流の家	8/9～13	—	2名	
ジュニア・リーダースクール	三重県立鈴鹿青少年センター	7/14～15	13名	22名	
ジュニア・リーダー研修会	三重県立鈴鹿青少年センター	11/10～11	9名	16名	
東海ブロックスポーツ少年団 リーダー研究大会	静岡県立三ヶ日青年の家	H31.3/16～17	1名	10名	

・地域活動の促進

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
地域交歓会	東員町総合体育館	H31.1/13		115名	桑員
	アソビックスあさひボウリング場	H31.1/6		127名	三泗
	西野公園及び周辺道路	H31.1/20		214名	鈴亀
	芸濃総合文化センター内アリーナ	11/23		344名	津
	松阪市サンパークレーン	H31.3/23		25名	松阪多気
	ダイムスタジアム伊勢	6/17		427名	伊勢度会
	磯部ふれあい公園多目的広場他	9/2、9/16		347名	鳥羽志摩
	名張市武道交流館生きいき	11/23		250名	伊賀・名張
	尾鷲市体育文化会館	12/23		65名	尾鷲北牟婁
	山崎運動公園くまのスタジアム他	11/11、11/18		550名	熊野南牟婁
	10ブロック			2,464名	

(エ) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会の早期実現のため、地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの組織化及び定着化に向けた支援を行った。

a.SCみえネットワーク代表者会議の開催

総合型クラブの定着・発展のため、設立した総合型クラブ関係者を対象にクラブ運営に関わる情報交換・協議や総合型クラブ間の交流事業を行うSCみえネットワーク代表者会議を開催した。

- ・第1回：平成30年6月 7日 三重県体育協会事務局 会議室 出席者 6名
- ・第2回：平成31年2月 9日 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 出席者 4名

b.クラブミーティングの開催

クラブ間の情報交換等を行うことにより、県内各地の総合型クラブの連携・強化やクラブマネージャー等、クラブ関係者の資質向上を図る会議をみえ広域スポーツセンターと連携し、5会場で実施した。

- (a)北ブロック：平成30年8月29日 四日市中央緑地体育館 参加者44名
- (b)中ブロック：平成30年8月27日 安濃中央総合公園体育館 参加者23名
- (c)南勢志摩ブロック：平成30年8月28日 三重交通G スポーツの杜 伊勢 参加者42名
- (d)伊賀ブロック：平成30年8月 3日 HOS名張アリーナ 参加者25名
- (e)東紀州ブロック：平成30年8月 8日 尾鷲中央公民館 参加者12名

c. ヒューマンエラー防止研修会の開催

ヒューマンエラー（事故や損害の原因となる人為ミス）の防止を啓発する研修会の実施を行うことにより、総合型クラブ運営における多方面の「安全・安心」を将来にわたって確保・維持することを目的とし、総合型クラブ関係者や指導者を対象にリスクマネジメントに関する法的知識や技能の習得を図る研修会を開催した。

期 日：平成31年2月9日(土)
会 場：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿
講 師：三宅 紀子氏
参加者：39名

(オ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国体選手の健康管理に関する調査・研究

本県国体参加選手335名（受診者338名(交代選手含む)）に対してメディカルチェックを行い、スポーツ活動中の事故防止に努め、その実施結果を分析し、選手・指導者に助言して事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究に取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学・薬学班、体力科学班、スポーツ心理学班、コーチング・マネジメント班、スポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、その成果報告書として「スポーツ医・科学研究MIE第26巻」を発行した。

- ・調査研究対象:三重県フェンシング協会（ジュニア選手）（2年目）
- ・第26回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

開催期日：平成31年1月24日(木)

場 所：三重県男女共同参画センター多目的ホール（三重県総合文化センター内）

参加者：188名（内、ドクター5名、公認スポーツ指導員152名、競技団体系者他 31名）

内 容：情報提供 大塚製薬株式会社津出張所

第1部 講演「スポーツがくれた喜びと感動 ～高校部活動とともに～」

講 師 垂髪 隆一氏 三重高等学校ソフトテニス部 前監督

第2部 講演「スポーツ頭部外傷（脳振盪）の管理と対応」

講 師 中山 晴雄氏 東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 講師

c. 国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業

国体選手・監督を中心にドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日：平成30年9月20日(木)

会 場：三重県総合文化センター内 文化会館1F「レセプションルーム」

参加者：国体監督（42名）及び本部役員（14名） 計56名

講 師：福田 亜紀氏（スポーツ医・科学委員長）

山本 将之氏（スポーツ医・科学委員）、米川由起子氏（三重県薬剤師会）

d.派遣事業

- ①第73回国民体育大会ドクターズ・ミーティングへの参加
期 日：平成30年9月28日（金）福井県福井市
派遣者数：日本スポーツ協会公認スポーツドクター 2名
- ②第73回国民体育大会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動
期 日：平成30年9月29日（土）～10月8日（火）福井県内
派遣者数：日本スポーツ協会公認スポーツドクター 6名
- ③第74回国民体育大会スキー競技会本県選手団本部役員（帯同ドクター）活動
期 日：平成31年2月14日（木）～16日（土）北海道札幌市
派遣者数：日本スポーツ協会公認スポーツドクター 1名
- ④スポーツドクター代表者協議会の参加
期 日：平成31年3月2日（土）東京都
派遣者数：日本スポーツ協会公認スポーツドクター 1名
- ⑤平成30年度緊急加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会への参加
期 日：平成30年4月13日（金）東京都
派遣者数：日本スポーツ協会公認スポーツファーマシスト1名

（カ）選手育成強化事業

各競技団体が実施する選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科学専門家の活用とスポーツ指導員の配置と指導者養成のための研修会を実施し、国内外の大会で活躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。

また、女性アスリートが活動しやすい環境を整えるため、女性アスリートサポート事業を推進した。

a 競技力向上対策事業

(a) 女性アスリートサポート

女性アスリート及び指導者の研修会を開催し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握するとともに、継続して競技に取り組むための調査・研究を行った。

また、国立スポーツ科学センターで開催された研修会等に、みえ女性スポーツ指導者の会から2名を派遣し情報収集を行った。

- ・第1回研修会 平成30年8月10日 講師：東田 一彦氏
- ・第2回研修会 平成30年11月11日 講師：高尾 美穂氏

(b) スポーツ指導員配置

全国・国際スポーツ大会等で活躍する現役の成年選手を、年間を通して指導現場に派遣することで、ジュニア・少年選手の競技力向上を図るとともに、競技力向上の中核を担う指導者の資質向上を図った。

また、成年種目の戦力補強を計画的な推進を図るために、全国・国際スポーツ大会で活躍実績の指導者をディレクターとして競技団体に配置した。

スポーツ指導員配置競技：飛込、カヌー(2名)、スケート、スキー、相撲

アーチェリー(2名)、柔道、テニス、ホッケー 計11名

ディレクター配置競技：水泳、テニス、ソフトボール、カヌー、スケート 計5名

b. チームみえジュニア育成事業

(a) ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体(41競技種目)が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ・日常練習の実施 (29競技種目)
- ・合宿練習の実施 (25競技種目)

(b) ジュニアクラブ強化指定

三重県競技力向上対策本部において強化指定クラブとして決定された県内の17のジュニアクラブに対し、全国大会等で活躍するための強化活動の支援を行い、重点的な競技力向上を図った。

- ・イトマン名張
- ・三重ダイビングクラブ
- ・三重ウォーターポロスターズ
- ・みえA.S.C
- ・三重グリーンテニスクラブ
- ・宮川ボートクラブ
- ・四日市ボクシングクラブ
- ・相好体操クラブ
- ・一志ジュニアレスリング教室
- ・四日市ジュニアレスリングクラブ
- ・いなべレスリングクラブ
- ・みえウエイトリフティングジュニアクラブ
- ・松生TTC
- ・津相撲クラブ
- ・鳥羽フェンシングクラブ
- ・KO-WALL三重
- ・鈴鹿ジュニアボウリングクラブ

(c) ジュニア体験会の啓発

飛込、アーティスティックスイミング、ホッケー、ボクシング、セーリング、ウエイトリフティング、自転車競技、相撲、フェンシング、ライフル射撃、カヌー、アーチェリーの12競技のスポーツ体験会のチラシを作成し、体験会実施市町の小学校及び中学校に配布して競技体験への啓発を行った。

(d) スポーツ少年団育成

県内で活動するスポーツ少年団において、団員の育成及び指導者の資質向上を目的とした研修会を実施した。

期日：平成31年3月23日（土） 鈴鹿市労働福祉会館

内容：講義「新時代にふさわしいコーチング
ースポーツにかかわる「こころ」を視点にー」

講師 土屋 裕睦氏（大阪体育大学・大学院）

c. チームみえ国体選手強化・トップ選手育成支援事業

(a) チームみえ国体選手強化

競技団体が実施する、国民体育大会に向けた強化活動を年間通じて支援した。

実施競技：34競技(38種目)

(b) トップ選手育成支援

競技団体が実施する、国民体育大会に向けた強化活動と、年間を通じた計画的な強化及び普及活動を支援した。

実施競技：32競技(40種目)

(キ) 国体準備事業

平成30年度三重とこわか国体競技役員養成事業

a. 競技役員等養成事業の実施

競技役員等の資格取得、資格維持や資質向上を図るため、第76回国民体育大会に従事する見込みの者に対して次の事業を実施した。

- ・中央講習会等派遣事業
- ・県内講習会等開催事業

b.開催競技に係る県競技団体における開催準備の推進と大会運営能力の強化を図るため、開催準備活動事業を実施した。

(ク)職業紹介事業

2021年に本県で開催する国民体育大会での天皇杯・皇后杯の獲得を目指すとともに、大会終了後も安定した競技力を確保するため、全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートの就職支援を行う事業として、県内の企業・事業所への訪問等により、採用への協力依頼等を行った。

- ・訪問等実績 231の企業・事業所
- ・就職実績 28名

(ケ) 国民体育大会等の派遣事業

a.国民体育大会東海ブロック大会

①国民体育大会第39回東海ブロック大会

競 技：31競技

期 間：平成30年5月26日～ 8月27日

場 所：岐阜県内及び愛知県・静岡県

参加数：2,959名（内、本県選手団 724名）

本県予選通過 18競技31種別（種目）

※別紙第39回東海ブロック大会成績一覧表参照（馬術：自馬競技の4県枠除く）

②第74回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会(成年の部)

期 間：平成30年12月14日～16日

場 所：「日本ガイシアリーナ・邦和スポーツランド」

参加数：25名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県：新潟県、愛知県、長野県、石川県

国民体育大会第39回東海ブロック大会成績一覧表

<H30年度・岐阜県開催>

○数字は通過順位を示す

2018/12/20 終了

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
1	水泳	少年男子	水球	11	2	→ 1	4	3	①	2	
		少年女子	AS	2	2	→ 2	3	②	—	①	
2	サッカー	成年男子		15	1	→ 2	3	①	3	①	
		女子		15	1	→ 2	3	①	3	①	
3	テニス	成年男子		2	2	→ 2	3	②	4	①	
		成年女子		2	3	→ 3	③	②	4	①	
4	ボート	成年男子	舵手付フォア	6	2	→ 2	①	3	②	4	
			ダブルスカル		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
			シングルスカル	1	2	→ 2	①	3	4	②	
		成年女子	舵手付クォドルプル	6	2	→ 2	①	3	②	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 1	2	①	4	3	
			シングルスカル	1	2	→ 2	②	①	3	4	
		少年男子	舵手付クォドルプル	6	1	→ 2	②	3	①	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 2	②	①	3	4	
			シングルスカル	1	1	→ 2	3	②	①	4	
		少年女子	舵手付クォドルプル	6	2	→ 2	3	②	①	4	
			ダブルスカル	2	1	→ 1	3	①	2	4	
			シングルスカル	1	1	→ 2	4	①	3	②	
5	ホッケー	成年男子		18	1	→ 1	①	3	2	3	
		成年女子		18	1	→ 1	2	3	①	3	
		少年男子		18	1	→ 1	3	2	①	3	
		少年女子		18	1	→ 1	2	3	①	—	
6	ボクシング	成年男子		5	2	→ 2	①	②	4	3	
		成年女子		1	1	→ 1	3	①	—	2	
		少年男子		5	2	→ 2	②	4	①	3	
7	バレーボール	成年男子	6人制	12	1	→ 1	3	①	2	3	
		成年女子	6人制	12	1	→ 1	3	3	①	2	
		少年男子	6人制	12	2	→ 2	3	①	②	4	
		少年女子	6人制	12	2	→ 2	①	②	3	4	
		男子	ビーチ	2	1	→ 1	①	2	3	4	
		女子	ビーチ	2	1	→ 1	3	2	①	4	
8	体操	成年男子	競技	5	1	→ 1	①	4	3	2	
		成年女子	競技	5	1	→ 1	①	2	3	4	
		少年男子	競技	5	2	→ 2	②	3	4	①	
			新体操		→	休 止					
		少年女子	競技	5	3	→ 3	①	③	4	②	
			新体操	7	2	→ 3	①	②	③	4	
9	バスケットボール	成年男子		12	1	→ 1	①	3	2	3	
		成年女子		12	→	1	①	3	2	3	
		少年男子		1	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		少年女子		12	1	→ 1	①	3	2	3	
10	ウェイトリフティング	成年男子		9	3	→ 3	③	4	②	①	
		女子		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート			
		少年男子		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート			
11	ハンドボール	成年男子		15	2	→ 2	①	4	3	②	
		成年女子		15	1	→ 2	②	4	3	①	
		少年男子		15	2	→ 2	①	4	②	3	
		少年女子		15	2	→ 2	①	4	3	②	
12	ソフトテニス	成年男子		5	2	→ 1	3	4	①	2	
		成年女子		5	1	→ 2	②	3	①	4	
		少年男子		5	→	1	2	4	3	①	
		少年女子		2	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
小計①				379	73		79	26	20	19	14

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
13	卓球	成年男子		3	1	→ 2	①	3	4	②	
		成年女子		3	3	→ 1	4	①	3	2	
		少年男子		3	→	2	①	②	4	3	
		少年女子		2	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
14	軟式野球	成年		15	3	→ 2	①	②	3	4	
15	馬術	※ 自馬競技		17	18	→ 18	4	8	3	3	
		少年	団体障害		1	→ 1	2	3	①	4	
16	フェンシング	成年男子			→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		成年女子		4	1	→ 1	2	4	①	3	
		少年男子		4	2	→ 1	2	4	①	3	
17	柔道	成年男子		4	1	→ 2	3	4	①	②	
		少年女子		4	1	→ 2	3	4	①	②	
		成年男子		5	1	→ 1	①	3	4	2	
18	ソフトボール	成年男子		5	2	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		女子		2	→	①	②	4	3		
		少年男子		5	→	2	①	②	4	3	
19	バドミントン	成年男子		15	1	→ 1	2	3	①	3	
		成年女子		16	1	→ 1	2	①	3	3	
		少年男子		16	1	→ 1	3	①	3	2	
		少年女子		16	1	→ 1	①	3	2	3	
20	弓道	成年男子		1	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		成年女子		3	2	→ 1	2	4	①	3	
		少年男子		3	→	1	①	2	4	3	
		少年女子		3	1	→ 2	①	3	②	4	
21	ライフル射撃	成年男子	50m3×40M	1	2	→ 2	3	②	①	—	
			50mP60M K20M	1	3	→ 2	①	3	②	4	
			10m S60M・P60M	1	→	3	4	②	①	③	
			10m AP60M	1	1	→ 1	①	2	4	3	
		成年女子	CP60M CP30M		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
			50m3×20W P60W	1	2	→ 2	①	3	②	—	
			10m S40W・P40W	1	2	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
			10m AP40W	1	1	→ 1	2	①	3	4	
		少年男子	10mS60JM		3	→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
			BR S60JM S30JM	1	2	→ 2	4	②	①	3	
			BP60JM	1	1	→ 1	2	3	①	4	
			10mS40JW		→	2	4	②	①	3	
少年女子	BRS40JW S20JM	1	3	→ 2	②	4	①	3			
	BP40JW	1	1	→ 1	2	4	①	3			
22	剣道	成年男子		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート			
		成年女子		3	1	→ 1	2	4	①	3	
		少年男子		5	1	→ 1	2	3	①	4	
		少年女子		5	1	→ 1	4	①	3	2	
23	ラグビーフットボール	成年男子 (7人制)		10	1	→ 1	3	4	①	2	
		女子 (7人制)		10	1	→ 1	2	3	4	①	
		少年男子		23	1	→ 1	①	3	2	3	
24	山岳	成年男子	リード・ホルダリング		→	ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
		成年女子	リード・ホルダリング	2	1	→ 1	4	2	3	①	
		少年男子	リード・ホルダリング	2	2	→ 2	①	3	②	4	
		少年女子	リード・ホルダリング	2	2	→ 1	①	3	2	4	
小計② (15 馬術:自馬競技除く)				220	65		60	16	15	23	6

○数字は通過順位を示す

(注1) 各県欄の数字は順位。○数字が代表権獲得県。

(注2) 15 馬術：自馬競技は、国体への出場選手数を代表数として計算。

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
25	カヌー	成年男子	K-1(カヤックS)	1	2	→	2	②	4	3	①
			C-1(カナディアンS)	1	2	→	2	②	4	3	①
			スラローム(カヤックS)	1	2	→	2	3	4	①	②
			スラローム(カナディアンS)	1	1	→	1	3	—	①	2
			ワイルドウォーター	1	1	→	1	—	—	①	2
		成年女子	K-1(カヤックS)	1	2	→	2	②	①	—	3
			C-1(カナディアンS)	1	1	→	1	2	—	—	①
			スラローム(カヤックS)	1	2	→	2	①	—	3	②
			スラローム(カナディアンS)	1	1	→	1	①	—	—	—
			ワイルドウォーター	1	1	→	1	—	①	—	—
		少年男子	K-1(カヤックS)		2	→	2	①	②	4	3
			K-2(カヤックP)		1	→	1	①	2	3	4
			C-1(カナディアンS)		2	→	2	①	4	3	②
			C-2(カナディアンP)		1	→	1	①	4	2	3
少年女子	K-4(カヤックF)		0	→	1	①	2	—	3		
	K-1(カヤックS)		2	→	2	①	4	3	②		
		K-2(カヤックP)		1	→	1	①	4	3	2	
26	アーチェリー	成年男子		3	2	→	1	①	3	4	2
		成年女子		3	2	→	1	2	3	①	4
		少年男子		3	1	→	2	①	②	4	3
		少年女子		3	1	→	2	4	①	②	3
27	空手道	成年男子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	2	→	2	②	3	①	4
		成年女子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	3	→	2	②	3	①	4
		少年男子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	2	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
少年女子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
	形	1	3	→	2	3	②	①	4		
28	銃剣道	成年男子									
		少年男子		1							
29	クレー射撃	トラップ			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		スキート	6	3	→	3	②	③	①	4	
30	なぎなた	成年女子	演技・試合		→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年女子	演技		→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		試合	3	3	→	3	①	4	③	②	
31	ボウリング	成年男子		4	2	→	2	①	3	4	②
		成年女子		4	2	→	2	3	4	①	②
		少年男子		2	3	→	3	②	③	①	4
		少年女子		2	3	→	3	①	②	③	4
32	ゴルフ	成年男子			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		女子			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		少年男子	3	2	→	2	3	4	①	②	
小計③				50	60		55	21	9	14	11
合計(①+②+③)				649	198		194	63	44	56	31

※東海大会を実施しない競技→陸上、水泳(競泳、飛込)、レスリング、セーリング、自転車、相撲

※15 馬術: 自馬競技代表数内訳	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
成年男子 代表数	7	2	3	1	1
成年女子 代表数	5	1	2	1	1
少年 代表数	6	1	3	1	1
小計	18	4	8	3	3

総計 (合計+※15 馬術)	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
	212	67	52	59	34

【通過数及び出場枠占有率】

	1位(突破率)		2位(突破率)		3位(突破率)		合計(突破率)	
愛知県	45	37%	16	25%	2	22%	63	32%
静岡県	20	17%	21	33%	3	33%	44	23%
岐阜県	42	35%	11	17%	3	33%	56	29%
三重県	14	12%	16	25%	1	11%	31	16%
合計	194種別						(馬術:自馬競技の4県枠除く)	

【通過数の内訳】

		成年男子			成年女子			少年男子			少年女子		
		①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過
愛知県	①通過	15			6			11			13		
	②通過	4	20	37%	6	13	30%	5	16	33%	1	14	30%
	③通過	1			1			0			0		
静岡県	①通過	2			10			4			4		
	②通過	5	8	15%	1	11	25%	7	12	24%	8	13	28%
	③通過	1			0			1			1		
岐阜県	①通過	11			10			13			8		
	②通過	3	14	26%	2	12	27%	4	17	35%	2	13	28%
	③通過	0			0			0			3		
三重県	①通過	5			6			2			1		
	②通過	6	12	22%	2	8	18%	2	4	8%	6	7	15%
	③通過	1			0			0			0		
合計		54			44			49			47		

※平成20年 第29回大会から馬術(少年)団体障害をカウントに含む。

国	体(ブロック予選)	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	通過枠合計
平成30年	福井県(第39回 予選通過)	63種目(32.0%)	44種目(22.3%)	56種目(28.4%)	31種目(15.7%)	194種目
平成29年	愛媛県(第38回 予選通過)	67種目(34.0%)	40種目(20.3%)	57種目(28.9%)	33種目(16.8%)	197種目
平成28年	岩手県(第37回 予選通過)	70種目(35.5%)	40種目(20.3%)	57種目(28.9%)	30種目(15.2%)	197種目
平成27年	和歌山県(第36回 予選通過)	69種目(36.7%)	38種目(20.2%)	51種目(27.1%)	30種目(16.0%)	188種目
平成26年	長崎県(第35回 予選通過)	68種目(36.0%)	36種目(19.0%)	61種目(32.3%)	24種目(12.7%)	189種目
平成25年	東京都(第34回 予選通過)	66種目(35.3%)	39種目(20.9%)	60種目(32.1%)	22種目(11.8%)	187種目
平成24年	岐阜県(第33回 予選通過)	75種目(49.3%)	48種目(31.6%)	開催県(全種別参加)	29種目(19.1%)	152種目
平成23年	山口県(第32回 予選通過)	68種目(35.2%)	34種目(17.6%)	63種目(32.6%)	28種目(14.5%)	193種目
平成22年	千葉県(第31回 予選通過)	62種目(33.0%)	43種目(22.9%)	61種目(32.4%)	22種目(11.7%)	188種目
平成21年	新潟県(第30回 予選通過)	67種目(35.4%)	39種目(20.6%)	62種目(32.8%)	21種目(11.1%)	189種目
平成20年	大分県(第29回 予選通過)	70種目(36.5%)	45種目(23.4%)	52種目(27.1%)	25種目(13.0%)	192種目

b.第73回国民体育大会

期 間：本大会 平成30年9月29日～10月9日

但し、水泳・バレーボール(ビーチバレー)・ハンドボール・クレー射撃競技会
は9月9日～ 9月17日

場 所：福井県（一部競技 静岡県・石川県）

参加者：三重県選手団 406名

成 績：男女総合（天皇杯） 20位・ 995.5点（第73回冬・本大会）

女子総合（皇后杯） 20位・ 620.0点（第73回冬・本大会）

競技別成績（天皇杯）

第73回国民体育大会男女総合成績競技別一覧（入賞競技22）

競技順位	競 技 名	競技得点	参加点	合 計
1	サッカー	104.0	10.0	114.0
3	テニス	36.0	10.0	46.0
3	ハンドボール	52.5	10.0	62.5
6	ウエイトリフティング	65.0	10.0	75.0
7	レスリング	40.5	10.0	50.5
7	相撲	21.0	10.0	31.0
8	卓球	16.5	10.0	26.5
9	山岳	36.0	10.0	46.0
12	なぎなた	9.0	10.0	19.0
13	陸上	50.5	10.0	60.5
13	ラグビーフットボール	20.0	10.0	30.0
15	弓道	25.5	10.0	35.5
17	セーリング	12.0	10.0	22.0
18	ボウリング	18.0	10.0	28.0
19	体操	10.0	10.0	20.0
19	フェンシング	6.0	10.0	16.0
19	スケート	9.0	10.0	19.0
20	馬術	14.0	10.0	24.0
20	カヌー	30.0	10.0	40.0
31	ボート	5.0	10.0	15.0
31	自転車	4.0	10.0	14.0
35	水泳	11.0	10.0	21.0
小計	22 競技	595.5	220.0	815.5
	他 18 競技		180.0	180.0
20 位	40 競技	595.5	400.0	995.5

c.第74回国民体育大会冬季大会

スケート・アイスホッケー競技会

期 間：平成31年1月30日～ 2月3日

場 所：北海道(釧路市)

参加者：三重県選手団 9名（スケート競技会のみ参加）

成 績：男女総合（天皇杯） 23位・計 30.0点

（スケート・アイスホッケー競技会小計）

スキー競技会

期 間：平成31年2月14日～ 2月17日

場 所：北海道(札幌市)

参加者：三重県選手団 30名

成 績：男女総合（天皇杯） 15位・計17.0点（スキー競技会小計）

(コ) スポーツ顕彰事業

平成30年度（公財）三重県体育協会表彰式の実施
第73回国民体育大会及び平成30年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

(a) 国民体育大会賞(別記名簿参照)

選手、監督 174名

表彰式 平成30年11月21日(水) プラザ洞津 2階「飛翔の間」

(b) 体育協会表彰

表彰式 平成31年2月12日(火) ホテルグリーンパーク津

- ・ 体育功労者 1名
- ・ 特別優秀選手及び特別優秀監督、特別優秀チーム 23名、1チーム
- ・ 優秀選手及び優秀監督、優秀チーム(別記名簿参照) 87名、11チーム
- ・ スポーツ優良団体 5団体

※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を、平成30年度より三重県障がい者スポーツ協会表彰と合同で実施している。

(サ) スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険の加入受付及び手続きを行った。 総加入数：136,220名

b. スポーツ活動等の普及奨励及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ広報グッズ（文具）を配布するとともに、市町広報紙への掲載依頼及び「スポーツ活動等の安全指導・事故防止に関するセミナー」を開催した。

- ① 事業名：試合日の食事の取り方と事故防止における準備活動、ストレッチ
期 日：平成30年12月1日（土）
参加者数：77名 会場：四日市大学体育館、伝七邸
- ② 事業名：鈴鹿市シティマラソン（医・科学相談コーナー）
期 日：平成30年12月16日（日）
参加者数：多数 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース

(シ) 加盟団体との連携強化

第16回三重県スポーツ人の集い

2021年に開催が決定した、「三重とこわか国体・三重とこわか大会」に向け、本県スポーツに携わる関係者が一丸となって相互理解と連携を深め、本県のスポーツ振興を図ることを目的として懇談会を実施した。

期 日：平成31年2月12日(火)

会 場：グリーンパーク津

参加者177名

○各種競技会への協力

期 日	後援した大会名	開催地
4月15日・29日・5月6日・13日・20日・6月3日	第49回全国ママさんバレーボール大会三重県予選	県内各地
4月29日	第32回三重県なぎなた選手権大会兼三重県知事杯第5回小・中学生なぎなた選手権大会	津市
5月5日	第27回三重県武術太極拳フェスティバル	津市
5月6日	2018年三重県ダンススポーツ選手権大会(全国オープン競技会)	鈴鹿市
5月11日～13日	第68回東海五県軟式野球大会	津市
5月12日	第21回三重県障がい者スポーツ大会フライングディスク	津市
5月20日	平成30年度三重県中学生学校対抗ソフトテニス大会	鈴鹿市
5月25日～27日	平成30年度第68回三重県高等学校総合体育大会	県内各地
6月10日	平成30年度三重県中学生ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
6月10日～7月22日 11月24日・25日	第43回三重県ママさんバレーボール決勝大会	県内各地
6月29日～7月1日	第55回東日本ボウリング選手権大会	津市
7月1日～31日 10月20日・21日 11月18日	平成30年度三重県中学校総合体育大会	県内各地
7月8日	第33回三重県ゲートボール選手権大会	伊賀市
7月13日～16日	第37回全日本クラブ卓球選手権大会	津市
7月27日～8月20日	平成30年度全国高等学校総合体育大会	全国各地
8月12日～15日	第48回中部日本地区選抜中学軟式野球大会	名古屋市
8月20日	第14回三重テレビカップジュニアゴルフ大会	鈴鹿市
8月30日・31日	第48回東海ジュニア体操競技・新体操選手権大会	伊勢市
9月12日・13日・19日	ソニー生命カップ第40回全国レディーステニス大会	鈴鹿市
9月23日・30日 11月10日	第22回コカ・コーラボトラーズジャパンカップ三重県ママさんバレーボール大会	県内各地
9月24日	第11回 全日本空手道連盟和道会 三重県空手道競技大会	四日市市
10月6日	平成30年度三重県中学生新人ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
10月28日	第14回全国ジュニア自転車競技大会	四日市市
10月28日	平成30年度障害者スポーツ振興事業「地域における障がい者スポーツの振興事業」三重県障害者スポーツフェスティバル2018	津市
11月3日	第21回三重県障がい者スポーツ大会・陸上競技	伊勢市
11月4日	第41回東海なぎなた大会	津市
11月9日～11日	第58回東海卓球選手権大会	津市
11月11日	第58回東日本なぎなた選手権大会	津市
11月17日	第33回三重県選抜ゲートボール大会	津市

11月17日・18日	第20回記念オールマスターズスイミングフェスティバルin三重	鈴鹿市
11月23日・24日	第37回東海高等学校弓道選抜大会	岐阜県
11月25日	第21回三重県障がい者スポーツ大会・バレーボール	津市
12月1日	スポーツ安全協会平成30年度スポーツ活動等の安全指導・事故防止事業に係る事業『試合日の食事のとり方と事故防止における準備体操・ストレッチ』	四日市市
12月2日	平成30年度アスレティックトレーナー連絡会議東海ブロック研修会	四日市市
12月9日	2018年SOデイ 昼の上で柔道遊び	津市
12月9日	第32回三重県綱引選手権大会(全国綱引選手権大会選抜)	津市
12月15日	第21回三重県障がい者スポーツ大会・ボウリング	津市
12月15日	三重・水泳の集い2018	津市
12月23日	第13回東海地区中学生弓道選手権大会	名古屋市
1月20日・2月2日	第21回三重県障がい者スポーツ大会・卓球	津市
1月27日	第21回三重県障がい者スポーツ大会・ボッチャ	津市
1月27日	三重県スポーツ理学療法セミナー ～三重とこわか国体・三重とこわか大会支援に向けて～	鈴鹿市
2月9日・10日・23日・ 24日・3月2日・3日	三笠宮賜杯 第67回中部日本スケート競技・アイスホッケー競技大会	長野県他
2月11日	平成30年度第10回三重県知事杯ジュニアソフトテニスシングルス選手権大会	鈴鹿市
2月16日・17日・23日	第23回東海高等学校選抜ラグビーフットボール大会	鈴鹿市
3月23日	第15回アーニモン新体操クラブ演技発表会	四日市市
3月26日～3月28日	第19回全日本中学生バドミントン選手権大会	津市
3月26日～3月28日	平成30年度第30回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	伊勢市

イ. 施設利用促進事業（公益事業2）

指定管理者の指定を受けて管理運営する、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿(三重県営鈴鹿スポーツガーデン)及び三重交通G スポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場)は、平成26年度から平成30年度までの第三期指定期間が終了し、三重県立鈴鹿青少年センターについては、平成30年度から平成35年までの再指定を受け、1ヵ年の第四期指定管理期間が終了した。

三重県営松阪野球場においては、本協会が指定管理施設として平成26年度から平成30年度までの第三期指定期間が終了した。

各施設においては、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムと施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

また、スポーツマンハウス鈴鹿については、民間事業者への委託から本県で開催される国体・障害者スポーツ大会を見据え、運営を本協会の直営に転換し、利用者サービスの向上と開設後9年が経過した施設の整備を行った。

a. 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業 詳細資料（別添）

- b. 総合競技場施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- c. 鈴鹿青少年センター施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- d. スポーツマンハウス鈴鹿施設利用促進事業 詳細資料（別添）
- e. 松阪野球場施設利用促進事業 詳細資料（別添）

（２）収益事業

スポーツ施設等の利便性を向上させる事業（収益事業1）

a. 自動販売機設置事業

本協会の自己財源確保と施設利用者への利便を図るとともに、指定管理者として指定を受けた施設（鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、鈴鹿青少年センター、松阪野球場）のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業（収益事業2）

b. 広告事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、本協会のホームページへバナーへの広告掲載を募り、1事業者からの申込みがあった。

スポーツ振興事業を実施するための財源を確保する事業（収益事業3）

c. 太陽光発電事業

本協会の公益目的事業を実施するにあたり、太陽光発電のため、スポーツマンハウス鈴鹿の屋上を株式会社電律に貸し付けた。

2. 法人運営

ア. 会議の開催

a. 評議員会 3回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	30.6.18(月)	プラザ洞津 末広の間	1.平成29年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2.(公財)三重県体育協会定款の改正について 3.(公財)三重県体育協会役員の改選について
2	30.7.12(木)	プラザ洞津 飛翔の間	1.平成30年度(公財)三重県体育協会第1次補正予算書について
3	31.3.15(金)	プラザ洞津 高砂の間	1.平成30年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成31年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について

b. 理事会 6回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	30.4.1(日)	書面決議	1.常務理事選定の件 2.専門委員会委員の選任の件

2	30.5.28(月)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成29年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2.(公財)三重県体育協会定款の改正について 3.(公財)三重県体育協会諸規程の改正について 4.(公財)三重県体育協会役員の改選について 5.(公財)三重県体育協会評議員候補者の推薦について 6.三重県スポーツ少年団本部長及び副本部長について 7.平成30年度(公財)三重県体育協会臨時評議員会の招集について
3	30.6.18(月)	プラザ洞津 高砂の間	1.(公財)三重県体育協会会長・副会長の選任について 2.(公財)三重県体育協会役員について ①理事長(代表理事)の選定 ②副理事長(代表理事)の選定 ③副理事長(業務執行理事)の選定 ④常務理事(業務執行理事)の選定 3.(公財)三重県体育協会専門委員会委員の選任について 4.(公財)三重県体育協会名誉役員の選任について
4	30.7.12(木)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成30年度(公財)三重県体育協会第1次補正予算について
5	31.1.9(水)	プラザ洞津 未広の間	1.平成30年度(公財)三重県体育協会表彰 被表彰者について 2.(公財)三重県体育協会臨時評議員会の招集について
6	31.3.8(金)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成30年度(公財)三重県体育協会第2次補正予算書について 2.平成31年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3.(公財)三重県体育協会スポーツ仲裁に関する規程の制定について 4.(公財)三重県体育協会諸規程の改正について 5.施設管理事務所長の任用について 6.(公財)三重県体育協会定時評議員会の招集について

イ. 財政の充実

- a. 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県及び本協会加盟団体並びに関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあたり、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。
基本財産の運用については、国債及び地方債を平均利率（年）1.26%で行った。
- b. 本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等131団体（個人含む）からの賛助金として、2,910,000円、県内29市町から5,398,404円の協力を得た。また、相互連携しているスポーツ安全協会三重県支部から200,000円の広告協賛を得た。

ウ. 広報

- a. スポーツ活動の情報提供
本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をインターネットにおいて発信し、啓発宣伝を行った。

b. スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会での活動や成績について本協会インターネットにより情報を発信した。

c. トップアスリート等就職支援

トップアスリート等の就職支援に係る情報発信として、ホームページ「アスジョブみえ」を開設し、トップアスリートと企業に対しての情報発信に努めた。

d. 法人のディスクロージャー

公益法人としての社会責務を果たすため、インターネット上において財務諸表等の情報開示を行った。

e. 各種報告書等の刊行

本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。

- ・ みえ体協2018Vol.2
- ・ スポーツ医・科学MIE第26巻